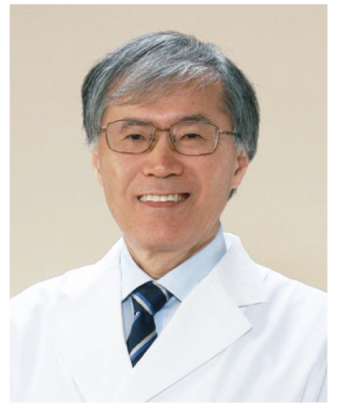




令和2年度の徳島大学病院の卒後臨床研修が、多数の新人研修医を迎え開始されました。本院は、メディカルゾーン重点研修プログラムをはじめとして、研修医の皆さんの希望に沿って、common disease から研修医のニーズに応じた多様な研修が可能になる柔軟性に富んだ魅力的なプログラムを提供しています。3年目以降のキャリアパスも見据え研修内容を吟味し、実りある研修をスタートさせてください。特に1年目は、医師として日々直面する問題に対する解決法や心構えを学び、自分自身の方向性を見定めていく重要な時期です。2年目は、さらに実践能力に磨きをかけ、スムーズに専門研修に繋げていくよう努力をしてください。昨今の新型コロナウイルス感染症の問題もあり、皆さんの研修に少なからずの影響や不安感が生じているかと思えます。そのような中、研修で困ったことがある時は直ちに相談をお願いします。皆さんが研修の楽しさを実感し医師として成長できるよう、卒後臨床研修センターを中心に本院職員が全力でサポートいたします。



病院長 香美 祥二



新規採用の1、2年目研修医

《スキルス・ラボでのオリエンテーション》



感染制御部:手指衛生研修



安全管理部:輸血実習



BLS-除細動



トリアージ(机上)

令和2年度の臨床研修は新型コロナウイルス感染症に立ち向かう年となりました。

令和2年4月1日より、令和2年度の初期臨床研修が開始となりました。メディカルゾーン重点研修プログラム選択者2名を含め、1年次研修医17名が加わり、2年次研修医22名と合わせて初期研修医は全体で39名となりました。

現在世界的に流行している新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、本邦に於いても3月より急激に感染者の増加を認めています。この背景を考慮し、当院卒後臨床研修センターではクラスター(集団)感染発症を避けるため、病院の基本方針に準じて密閉空間、密集場所、密接場面を避ける方針をとっています。このため、下記の様に4月の初期臨床研修にも制限を設けました。

- ・例年は徳島大学病院主催の新人情報交換会、徳島県医師会主催の新人研修医歓迎の集いが催されますが、情勢を考慮して中止となりました。
- ・徳島県外の研修病院から当院へ移動してきた初期研修医に対しては、体調確認のための期間として、再び徳島県内に戻って以降14日間の自宅待機のうえ、当院での研修を開始しました。また県外の流行地域の協力病院における研修の一部を中止しました。
- ・例年新入職者全体で行われる集団オリエンテーションが中止となり、4月から当院で研修を開始する初期研修医に対しては、少数・短時間・換気を徹底した部署別オリエンテーションを行いました。

この中で、オリエンテーションについては今年度より改定される医師臨床研修制度に準じて4月1日～4月10日まで行いました。病院全体で協力し、研修医がマスターすべき基本的な知識・技能・態度の習得だけでなく、看護部・薬学部・医療技術部・事務部などの多くの職種のご協力のもと病院全体の業務についても研修し、スムーズに病院に溶け込めるよう努めました。また、例年定期開催していたスキルアップセミナーは、本年度は5月15日にWeb開催という形で初回実施しました。研修医の知識と技術の向上の場を状況に応じた形で提供できるよう、尽力して参ります。

今後は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)流行地域の変遷に伴い、県外の協力病院との連携も可能な範囲で再開できればと考えております。また、県下の臨床研修病院にはこれまで通り協力病院として引き続き研修医の指導にあたって頂きます。個々の病院だけでなく、医師会・徳島県の協力のもと、徳島県全体で全ての研修医をサポートしていきます。

オリエンテーションを終えた1年次の研修医は4月13日から、各診療科にて研修を開始致しました。今後も感染予防に留意しつつ研修を続けて参りますので、まだ至らぬ点も多いと思いますが温かい目で研修医をご指導頂けますようお願い致します。

令和3年度 徳島大学病院 医師臨床研修プログラム

令和2年度から新臨床研修制度が始まり、外科、小児科、産婦人科、精神科が新たに必修科目に加わりました。徳島大学病院では、地域の病院と連携し、先進医療から在宅医療まで幅広く経験できる充実した研修プログラムを用意しております。また、脳卒中、超音波、リハビリなど診療科の垣根を越えた横断的研修や、患者支援センターをはじめとする様々なチーム医療への参加が可能です。

1年目		2年目					選択
内科	救急 (※1)	外科	小児科	産婦人科	精神科	地域医療 (※2)	
24週	12週	4週	4週	4週	4週	4週	48週

(※1) 救急:麻酔科4週を救急研修に組み込むことができます。
(※2) 地域医療:最大12週(選択を含め)まで研修することができます。
(パターン2:メディカルゾーン重点研修プログラムの地域医療研修は8週以上が必須)

プログラムは、以下の4つの中から選択可能です。各プログラムの詳細は徳島大学病院卒後臨床研修センターホームページを御覧ください。

徳島大学病院卒後臨床研修センターホームページ

<http://www.tokudai-sotsugo.jp/>

- パターン1 AWAすだちプログラム (定員20名)
- パターン2 メディカルゾーン重点研修プログラム (定員3名)
- パターン3 産婦人科研修プログラム (定員2名)
- パターン4 小児研修プログラム (定員2名)

6月に予定しておりました令和3年度徳島大学病院プログラム説明会(初期研修・専門医研修)は中止となりました。初期臨床研修プログラムについての説明・質問など、個別対応もしておりますので、お気軽に卒後臨床研修センターまでお問い合わせ下さい。

令和3年度 研修医採用試験の日程	第1回 令和2年8月12日(水) / 第2回 令和2年8月26日(水) 日程が合わない場合は、個別に対応いたします。 内容:面接、小論文(テーマはホームページで公開しています。)
---------------------	---

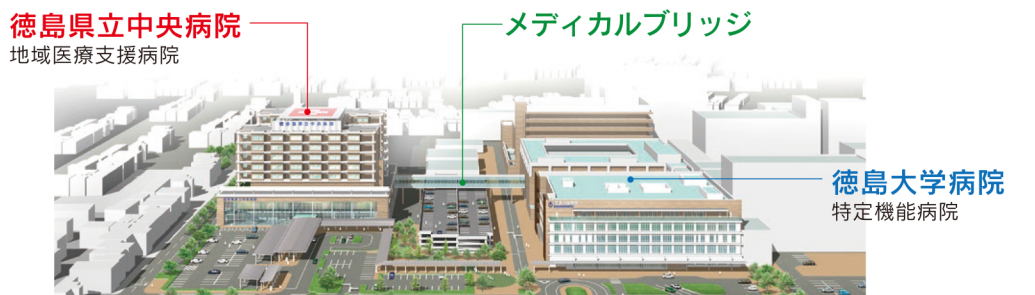


全国におよぶ協力病院・施設

来年度から新たに国立保健医療科学院(埼玉)で公衆衛生研修が受けられます。

*総合メディカルゾーン構想とは?

高度医療を提供する特定機能病院である徳島大学病院と高度急性期医療の中核病院である徳島県立中央病院をメディカルゾーン本部とし、西部センター(徳島県立三好病院)、南部センター(徳島県立海部病院)とともに運用を行い、最先端の医療から地域医療まで幅広く提供できる巨大なメディカルセンターを形成する構想です。当院では、平成30年度からメディカルゾーン重点研修プログラムを開始し、全人的な医療を提供できる人材の育成を目指しています。



*徳島県内の協力病院・施設(地域医療)

■ = 協力病院・施設
● = 基幹型臨床研修病院

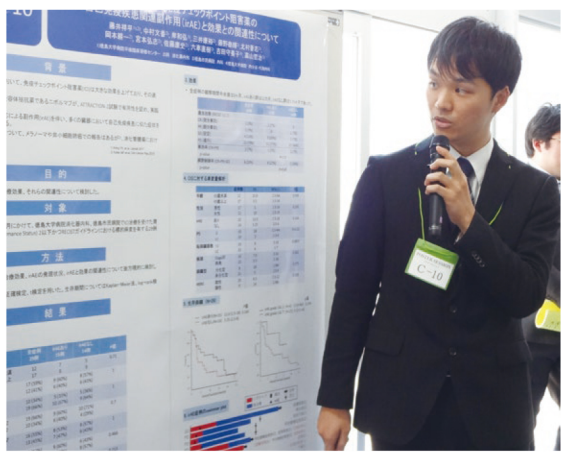
本年度から新たに追加となった地域医療協力施設

- おおた在宅クリニック ● かさまつ在宅クリニック
- 木下ファミリークリニック ● こうのINRクリニック ● 徳島市医師会
- 徳島県総合診療センター ● 徳島県徳島保健所 ● 徳島赤十字ひのみね総合療育センター

<p>1</p> <p>1年目研修医</p>	<p>天野 雅文 あまの まさひみ</p>  <p>常に謙虚で感謝を忘れず、患者さんの立場に立った医療を目指します。よろしくをお願いします。</p>	<p>折野 逸人 おりの はやと</p>  <p>2年間の研修期間、怒らず、恐れず、悲しまず、正直、親切、愉快に行っていきたいのでよろしくをお願いします。</p>	<p>金山 涼加 かなやますか</p>  <p>新しい環境での研修なのでご迷惑をおかけすることもあると思いますが、ご指導の程よろしくお願致します。</p>	<p>川真田 紗也 かわまた さや</p>  <p>まだ分からないことばかりですが、少しでも早く成長できるよう頑張りますのでご指導よろしくお願致します。</p>	<p>清重 尚希 きよしげ なおき</p>  <p>お世話になっております。至らぬ点が多いと思いますが「一歩ずつ」成長できるよう、努力していきたいと思っております。</p>
<p>高橋 啓輝 たかはし ひろき</p>  <p>常に向上心を持って頑張ります。テンションは低めですがやる気はあります。ご指導よろしくお願致します。</p>	<p>山田 拓也 やまだ たくや</p>  <p>至らぬ点も多く、皆様にはご迷惑をお掛けすると思いますが、精一杯頑張りますので宜しくお願致します。</p>	<p>藤森 俊 ふしもり しゅん</p>  <p>新型コロナウイルスにより大変な時期の研修スタートですが、よろしくお願致します。</p>	<p>石元 文乃 いしもと あやの</p>  <p>母校で研修医として働くことができ大変嬉しく思います。これからどうぞよろしくお願致します。</p>	<p>遠藤 理子 えんとう りこ</p>  <p>患者様一人一人を大切に、思いやりをもって研修します。前向きに努力するので、よろしくお願致します。</p>	<p>2</p> <p>2年目研修医</p>
<p>阿部 拓馬 あべ たくま</p>  <p>昨年1年間で学んだことを生かしなが、今年も精一杯研修に励みます。ご指導よろしくお願致します。</p>	<p>石田 卓也 いしだ たくや</p>  <p>立派な医師としての土台を作るべく精進していきたいと思っております。ご指導よろしくお願致します。</p>	<p>井上 舞 いのうえ まい</p>  <p>1年ぶりに大学に戻ってまいりました。徳島の医療に貢献できるよう頑張ります。よろしくお願致します。</p>	<p>川原 綾香 かわはら あやか</p>  <p>残りの研修を有意義なものにできる様、精一杯研修に取り組んでいきたいと思っております。宜しくお願致します。</p>	<p>閑 仁志朗 かん としろう</p>  <p>3年目に向けて必要な知識・技術を習得するよう精一杯励みます。どうぞ宜しくお願い致します。</p>	<p>岸田 盛吾 きしだ せいご</p>  <p>まだまだ至らぬ所も多く、ご迷惑をおかけすることも多いかと存じますが、精一杯努力致します。</p>
<p>中川 奉宇 なかがわ ともたか</p>  <p>12月に徳島大学病院に帰ってきました。至らないところが多々あると思っております。ご指導お願致します。</p>	<p>根岸 佑典 ねがし ゆうすけ</p>  <p>今年度より大学病院に戻ってきました。わからないことだらけですが、何卒宜しくお願致します。</p>	<p>森脇 進 もりわき すすむ</p>  <p>研修は集中して行い、空いた時間は勉強します。</p>	<p>岩佐 みゆき いわさ みゆき</p>  <p>昨年度学ばせて頂いたことを活かし、今年度も成長できるよう努力します。よろしくお願致します。</p>	<p>伊藤 達宏 いとう たつひろ</p>  <p>4月に連携病院での研修を終え戻って参りました。外で学んだことを活かして精一杯頑張ります。</p>	<p>田中 真波 たなか まなみ</p>  <p>昨年1年間で学んだことを生かしつつ、残りの研修も精一杯頑張りたいと思っております。</p>

第260回 徳島医学会学術集会

令和2年2月2日(日)に徳島大学大塚講堂にて第260回徳島医学会学術集会が開催されました。各診療科の指導医の先生方にご指導頂き、2年目研修医3名、1年目研修医2名の計5名が発表を行い、2年目研修医 藤井 祥平先生が若手奨励賞を受賞致しました。御指導頂きました各診療科の先生方には厚く御礼申し上げます。



若手奨励賞
2年次研修医 藤井 祥平先生(消化器内科)
「胃癌における免疫チェックポイント阻害薬の自己免疫疾患関連副作用(irAE)と効果との関連性について」

先輩からのメッセージ

初期臨床研修を終えて

徳島大学病院血液内科の中村です。徳島大学病院での初期研修を終えて、今春より後期研修医として勤務することになりました。専門研修が始まり、わからない事や戸惑う部分も多々ありますが、指導医の先生方を始めとした周囲の方々にサポートいただき、患者さんのために自分ができることを探しながら日々を過ごしています。

私が初期臨床研修に徳島大学病院を選んだ理由は、研修スケジュールを自分で自由に組み立てられる部分に魅力を感じたからです。特にメディカルゾーン重点研修プログラムでは徳島県内の複数の関連病院で研修を選択することができ、実際に私も数多くの病院で研修させて頂きました。その中で、同じ徳島県内でも病院毎の特色が違って、それぞれの役割があることを学びました。また、本当に多くの方々と関わる機会があり、話をする中で色々な考え方に触れることができ、たくさんの方々の尊敬できる方々に出会うことができたことが今の私の財産になっていると感じています。反対に、1つの病院で腰を据えて研修する方が職員同士での理解が深まり、より専門的な指導を受けることができるというメリットもあると感じました。

初期研修も病院毎に特色があり、研修先を簡単に決められる人は少ないかもしれませんが、病院見学に行ったり、先輩や友人の話を聞いたりしても実際に研修してみないとわからない部分もたくさんありました。どの病院で研修することを選んで、2年間という限られた期間を前向きに頑張ることが重要だと感じたと同時に、私は徳島大学病院での研修を選んで良かったと思っています。徳島大学病院卒後臨床研修センターのスタッフの方々と始めとして、研修に関わってくださった全ての方々にこの場を借りて御礼申し上げます。

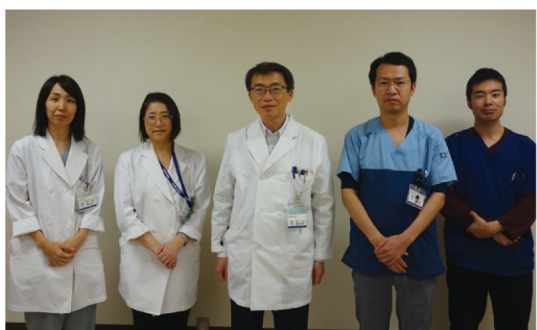
徳島大学病院 血液内科
中村 昌史
平成30年度～令和元年度
メディカルゾーン(MZ)重点研修プログラム[初代]
MZ本部:徳島大学病院・徳島県立中央病院
MZ西部:徳島県立三好病院
その他:徳島赤十字病院・阿南医療センター



血液内科で後期研修中の一コマ(右が筆者)

令和2年度 卒後臨床研修センター

卒後臨床研修センターは、安倍 正博センター長(血液内科)、西京子副センター長(脳神経外科)、河北 直也 特任助教(呼吸器外科)、田中 久美子特任助教(消化器内科)、門田 宗之特任助教(循環器内科)、の5名体制で頑張ります。研修医の先生方が、安全で充実した研修生活を送り、医師として巣立っていけるようサポートして参ります。徳島大学病院の卒後臨床研修に今後もご協力ご支援の程よろしくお願申し上げます。



卒後臨床研修センタースタッフ

新任スタッフ紹介

本年度から、センタースタッフに元研修医の門田 宗之特任助教が加わりました。

2010年度から2年間、徳島大学病院の卒後臨床研修センターに所属し初期研修を積みました。出身を同じくする立場として、研修期間中の先生方を幅広くサポートできるよう尽力していきます。



徳島大学病院卒後臨床研修センター
Tel: 088-633-9359 Fax: 088-633-9358
E-mail: bsotsugo@tokushima-u.ac.jp
URL: http://www.tokudai-sotsugo.jp
■ニュースレターに関するご意見・ご要望など、お気軽にお寄せください。
bsotsugo@tokushima-u.ac.jp